

(別紙3)

教体起第1316号-1

平成30年3月1日

公益財団法人鳥取県体育協会・
一般財団法人鳥取県水泳連盟共同企業体
代表者 公益財団法人鳥取県体育協会
会長 油野 利博 様

米子市長 伊木 隆司

平成28年度「米子市皆生市民プール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市皆生市民プール
施設所管課	教育委員会事務局 体育課
指定管理者名	公益財団法人鳥取県体育協会
指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日(1年目)

【モニタリング終了後の総評】

事業計画書に則り、概ね良好に管理されています。

【施設所管課】

施設の管理運営については、概ね良好に管理されています。
また、運営に関する利用者アンケートや外部評価委員の評価も高評価です。
引き続き市民の健康増進のための施設運営をお願いします。

【第三者評価】(米子市スポーツ推進審議会の意見抜粋)

特記事項なし。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

自主事業について子供を対象とした水泳教室で指導者の不適切な行為があった。
今後、このような行為が無いよう、組織として鳥取県体育協会全体で対策に取り組んでいただきたい。

【第三者評価】(米子市スポーツ推進審議会の意見抜粋)

- ・ プール周辺の除草をきちんとしてほしい。
- ・ 一部の不適切な行為で良好な運営の信頼を失ってしまうので、注意してほしい。
- ・ 教室での不適切な行為について猛省と対策を講じるべき。
- ・ 平日に高齢者向けの水泳教室を検討してほしい。

平成28年度「米子市皆生市民プール」モニタリング評価表〔平成29年12月〕

施設名	米子市皆生市民プール	
施設所管課	教育委員会事務局 体育課	
指定管理者名	団体名	公益財団法人鳥取県体育協会・一般財団法人鳥取県水泳連盟共同企業体
	所在地	鳥取市東町一丁目220番地
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	
選定方法	公募・非公募	
施設の設置目的	米子市におけるスポーツの推進及び市民の心身の健全な発達に寄与するため、体育施設として設置する。	
主な実施事業	年齢、レベルに応じた水泳教室及びバドミントン、Jr トライアスロンなどのスポーツ教室を開催	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	資料確認 館長1名、次長1名 その他職員（パートを含む）10名 計12名
(2)職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	資料確認 救急研修、防犯・危機管理研修、安全監視研修、指導員資格研修等必要な資質、能力の向上を図る研修が行われた。
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	資料確認 市の広報等も利用し、利用拡大のための取り組みを行った。
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか 補足資料※1	B	資料確認
(2)利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	資料確認 アンケート調査を実施し、要望の把握に努めている。
3 保守点検並びに清掃等の業務			
(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認 建物、設備、備品について、適切に保守点検が行われている。 第三者に委託する業務も浄化槽の点検など専門的な技術を要するものだった。
(2)清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	立入調査・資料確認 清掃等維持管理業務について、

			適切に行われていた。
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認 施設の保全に関して適切に対応されている。
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	A	資料確認 各種水泳教室、バドミントン、Jr. トライアスロンなど利用者のニーズに合わせたきめ細かな自主事業を実施しており、市民の健康増進に寄与している。
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	資料確認 情報公開の取組み、個人情報等の管理は適切に行われていた。
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	B	資料確認 水泳教室だけでなく、安全講習など各種の事業を企画し、市民の健康増進、水泳競技等の振興のための管理運営を行っている。

II サービスの質の評価 (25点)

1 利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	A	資料確認 利用者の要望を把握するため、アンケートを実施。 総数は42通 施設についての総合的な印象の項目は 期待以上 33% 期待どおり 38% まあまあ 25% 特に感じない 5% 良くなかった 0% であり、総合的な満足度は高いと思われる。 また、外部評価委員の評価も5段階評価で平均4.56と高評価だった。
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	B	資料確認 維持管理についても修繕と同様に適切に対応されている。
3 運営業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか。 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	D	立入調査 水泳教室の参加者への対応について不適切な行為があり、指定

			管理者に改善の注意、指導を行った。
4 自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	B	資料確認
5 施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	資料確認 公営のプールとして多くの市民に活用されている。また併設されている体育館でもバドミントン教室を開催するなど市民の健康増進のため活用されている。

Ⅲ サービスの安定性の評価 (15点)

1 事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか 補足資料※2	B	資料確認
2 経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか 補足資料※3	B	資料確認
3 団体等の経営状況 (年度ごと)	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか 補足資料※4	B	資料確認

<p>【総評 (所管課評価)】</p> <p>施設の管理内容は概ね良好であり、外部評価委員の評価も5点満点中4.56と高かった。ただし、子供を対象とした水泳教室で指導者の不適切な行為があった。今後、このような行為がないよう、組織として鳥取県体育協会全体で対策に取り組んでほしい。</p>	<p>合計点 (67)点 / (100)点 平均点 (3.35)点</p>
---	---

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(5点)

B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(3点)

C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(1点)

D (要改善) = 協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(0点)

※特記事項欄は評価を行った確認方法 (例: 立入調査、台帳確認、資料等確認) と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】

※1 利用状況

項目	本年度〔平成28年 4～3月〕 A	前年度〔平成27年 11～3月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場 合は増減理由を記載
開館日数	315日	127日	+188日 248.0%	H27年は年度途中の11 月から管理
施設利用者数	84,464人	28,214人	+56,250人 299.3%	〃
施設稼働率＝ 利用日数／開館 日数	100.0% 315日／315日	100.0% 127日／127日	±0	
自主事業参加者 数	18,394名	7,977名	+10,417人 230.5%	H27年は年度途中の11 月から管理

※2 事業収支

(1) 収入

項目	本年度〔平成28年 4～3月〕 A	前年度〔平成27年 11～3月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場 合は増減理由を記載
指定管理料	45,788,000円	25,289,000円	+20,499,000円 181.0%	H27年は年度途中の11 月から管理
施設使用料	8,833,320円	2,789,510円	+6,043,810円 316.6%	H27年は年度途中の11 月から管理
事業収入	9,440,350円	4,183,700円	+5,256,650円 225.6%	〃
その他の収入	1,111,765円	285,014円	826,751円 390.0%	〃
合 計	65,173,435円	32,547,224円	32,626,211円 200.2%	

(2) 支出

項目	本年度〔平成28年 4～3月〕 A	前年度〔平成27年 11～3月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場 合は増減理由を記載
人件費	42,310,320円	18,197,502円	+25,112,818円 232.5%	H27年は年度途中の11 月から管理
旅費	58,855円	19,675円	+39,180円 299.1%	〃
需用費	14,006,733円	7,268,103円	+6,738,630円 192.7%	〃
役務費	1,014,772円	344,155円	+670,617円 294.8%	〃
委託料	3,424,248円	1,015,956円	+2,408,292円 337.0%	〃
賃借料	362,628円	73,404円	+289,224円 494.0%	〃
公課費	3,001,340円	2,622,136円	+379,204円	〃

			114.4%	
負担金	34,864円	20,043円	+14,821円 173.9%	〃
備品購入費	78,600円	0円	+78,600円	〃
合計	64,292,270円	29,560,974円	+34,731,296円 217.4%	

※3 経営状況分析指標

項目	本年度〔平成28年 4～3月〕 A	前年度〔平成27年 11～3月〕 B	対比 A-B、A/B	備考
①事業収支	881,165円	2,986,250円	-2,105,085円 29.5%	実績減
②利用料金比率	28.0%	21.4%	-6.6ポイント	
③人件費比率	65.8%	61.6%	+4.2ポイント	
④外部委託費比率	5.3%	3.4%	+1.9ポイント	
⑤利用者当たり管理 コスト	761円	1,048円	-287円 72.6%	
⑥利用者当たり自治 体負担コスト	500円	896円	-396円 55.8%	

①事業収支：(収入-支出)

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていようかどうか確認する。赤字の場合は管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

②利用料金比率：(利用料金収入/収入)

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

③人件費比率：(人件費/支出)

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、逆に費用がかかりすぎていないかを確認する。

④外部委託比率：(外部委託費合計/支出)

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

⑤利用者当たり管理コスト：(支出/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

⑥利用者当たり自治体負担コスト：(指定管理料/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

※4 団体等の経営状況(年度毎に実施)

項目	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	備考
①自己資本比率	—	—	—	85.4%	78.3%	
②流動比率	—	—	—	144.7%	123.0%	
③固定長期適合率	—	—	—	92.7%	93.7%	
④総資産経常利益率	—	—	—	0.4%	0.5%	
評価	(以上の指標を参考に評価する。)					

※貸借対照表と損益計算書を基に計算。太枠内に今年度の数値を記載し、左側に過去4年分を記載。

①自己資本比率

総資産（資産合計）に占める自己資本（純資産合計）の割合を示した指標。どれだけ借金に頼らず経営をしているかを示す。比率が高いほど借金（負債合計）に頼る割合が低く、経営が安定していることを示す。一般的には、70%以上なら理想企業、40%以上なら倒産しにくいとされている。

$$\text{自己資本比率 (\%)} = \text{自己資本} \div \text{総資本} \times 100$$

②流動比率

団体の短期的な支払い能力を示す指標。1年以内に現金化できる試算を「流動資産」、1年以内に支払いを要する負債を「流動負債」と言い、「すぐに準備できるお金」と「すぐに返さないといけないお金」のバランスを比較する。流動資産（すぐに準備できるお金）の方が多きほど、支払い能力が高いことを示す。100%以上であれば問題ない。100%未満であれば資金繰りが苦しいとされる。

$$\text{流動比率 (\%)} = \text{流動資産} \div \text{流動負債}$$

③固定長期適合率

固定資産をどの程度、自己資本（純資産合計）と固定負債で賄っているかを示す指標。土地や建物など、この先1年以上換金できない、または換金しない固定資産を返済義務のない自前の資金である自己資本（純資産合計）と長期で調達したお金（固定負債）でどれだけ賄えるかを見る。100%未満であれば問題ないが、100%以上の場合は固定資産の維持調達について流動負債にも依存していることを示すことから、資金繰りが苦しいと考えられるとされる。

$$\text{固定長期適合率 (\%)} = \text{固定資産} \div (\text{固定負債} + \text{自己資本}) \times 100$$

④総資本経常利益率

団体の総合的な収益力を示す指標。団体の総資産（資産合計）に対して、どれだけ経常利益を稼ぎ出しているかを示す。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益を上げている。

$$\text{総資本経常利益率} = \text{経常利益} \div \text{総資本}$$

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

水泳教室に参加している子供が指導員から注意を受ける際に耳を引っ張られたと保護者から苦情あり。鳥取県体育協会及び施設側に聞き取り調査を行ったところ事実であったため、厳重に注意し、二度とこのような行為を行わないよう申し入れた。

6 利用者アンケートの結果

別紙に添付

米子市皆生市民プール利用者アンケート集計結果

(H29. 2. 1～2. 15期間の来館者)

1. あなたの性別は

	全体	42	
1	男性	18	43%
2	女性	24	57%
	無記入	1	

2. あなたの年齢は

	全体	42	
1	20歳未満	10	24%
2	20歳代	1	2%
3	30歳代	4	10%
4	40歳代	3	7%
5	50歳代	4	10%
6	60歳代	10	24%
7	70歳以上	9	21%
	無記入	1	

3. あなたの職業は

	全体	37	
1	学生	8	22%
2	会社員	3	8%
3	自営業	4	11%
4	公務員		0%
5	主婦	12	32%
6	アルバイト	2	5%
7	その他	8	22%
	無記入	5	

4. どちらにお住まいですか

	全体	42	
1	米子市内	35	83%
2	米子市外	6	14%
	無記入	1	

5. 米子市内のどちらにお住まいですか

	全体	35	
1	中心部地域	13	37%
2	弓浜部地域	2	6%
3	皆生地域	12	34%
4	南部地域	3	9%
5	東部地域	3	9%
6	淀江地域	3	9%
	無記入	2	

6. あなたが主に利用された施設を選んでください。

	全体	42	
1	プール	33	79%
2	体育館	11	26%
3	トレーニングホール	2	5%
	無記入	1	

7. 現在この施設を利用している目的は何ですか

	全体	42	
1	生活訓練	11	26%
2	体力向上	18	43%
3	教室参加	15	36%
4	レクリエーション		0%
5	仲間との交流	5	12%
6	ダイエット	3	7%
7	その他	2	5%
	無記入	1	

8. 職員の接客対応の良さ

	全体	42	
1	満足	29	69%
2	やや満足	8	19%
3	普通	5	12%
4	やや不満		0%
5	不満		0%

9. 予約受付方法の便利さ

	全体	38	
1	満足	28	74%
2	やや満足	4	11%
3	普通	6	16%
4	やや不満		0%
5	不満		0%
	無記入	6	

10. 利用しやすい料金設定

	全体	38	
1	満足	26	68%
2	やや満足	6	16%
3	普通	5	13%
4	やや不満	1	3%
5	不満		0%
	無記入	4	

11. 職員の安全管理に対する意識の高さ

	全体	42	
1	満足	28	67%
2	やや満足	5	12%
3	普通	8	19%
4	やや不満		0%
5	不満		0%
	無記入	1	

12. 案内表示の分かりやすさ

	全体	42	
1	満足	27	64%
2	やや満足	6	14%
3	普通	9	21%
4	やや不満		0%
5	不満		0%

13. 教室等の内容の充実

	全体	37	
1	満足	24	65%
2	やや満足	5	14%
3	普通	8	22%
4	やや不満		0%
5	不満		0%
	無記入	5	

14. 施設の清潔さ

	全体	41	
1	満足	20	49%
2	やや満足	10	24%
3	普通	10	24%
4	やや不満	1	2%
5	不満		0%
	無記入	1	

15. 器具等の種類と数の多さ

	全体	39	
1	満足	17	44%
2	やや満足	9	23%
3	普通	11	28%
4	やや不満	2	5%
5	不満		0%
	無記入	3	

16. 施設設備の安全性

	全体	40	
1	満足	19	48%
2	やや満足	7	18%
3	普通	13	33%
4	やや不満	1	3%
5	不満		0%
	無記入	2	

17. 案内表示の分かりやすさ

	全体	41	
1	満足	23	56%
2	やや満足	6	15%
3	普通	11	27%
4	やや不満	1	2%
5	不満		0%
	無記入	1	

18. 証明設備の明るさ

	全体	42	
1	満足	22	52%
2	やや満足	9	21%
3	普通	9	21%
4	やや不満	2	5%
5	不満		0%

19. この施設にそのような運営を望みますか

	全体	41	
1	施設の設備・器具の更なる充実	9	22%
2	清掃・美観を常に維持してほしい	13	32%
3	利用時間の延長	4	10%
4	予約・申請手続きの時間短縮と簡素化	1	2%
5	施設利用者を対象とした教室・プログラムの開講増加	6	15%
6	低い施設利用料金の設定	4	10%
7	環境へ配慮した施設運運営の実現	2	5%
8	イベント等の誘致	2	5%
9	その他	0	0%
	無記入	1	

平成28年度米子市会計市民プール外部評価委員会開催状況報告書

報告者 次長 本田 貴志

期日 平成29年3月28日(火) 13時30分～

会場 米子市皆生市民プール 研修室

参加者 野嶋 功 小原 工 森田 寿子 小沢 秀代 岡田 直子 次長 本田

式次第

1. 開会あいさつ (次長 本田)
2. 委員紹介
3. 28年度利用状況、決算状況報告
4. 28年度改修、修繕箇所報告
5. 29年度事業計画
6. 外部評価によるチェックシートの評価
7. その他(意見交換)
8. 閉会挨拶(次長 本田)

意見・要望等	改善策
トレーニングホールの下足場の位置を変更していただきたい。	直ちに変更し、対処します。(当日変更済)
バドミントン教室で、ホワイトボードのようなものがあると指導しやすい	現在使用していないものがありますので、直ちに設置します(設置済)
トライアスロン大会等で大変お世話になっているが、今後も協力をお願いしたい	できる限りの協力(施設、職員含)をさせていただきます。
トレーニングホールのトイレにスリッパを増やしていただきたい。子供だけの利用だとできない場合がある	新しくスリッパを置きます(済)
米子市に代わり、県との差はあるか	特にはありません。トレーニングホール部分は修繕等が今現在ないので、プールとしても外壁等の修繕の依頼を今後もしていきます。

外部評価委員によるチェックシート結果

項目	評価（5点満点）
サービスの向上策と利用者促進に向けた取り組み（7項目）	4.4
利用者の要望の把握及び対応方針（2項目）	4.4
施設管理について（4項目）	4.6
火災・盗難・災害等の事故・事件防止対策（5項目）	4.5
緊急時の対応・対策（3項目）	4.6
利用者の苦情等トラブルの未然防止策等（2項目）	4.5
個人情報保護への対応（2項目）	4.4
スポーツの普及振興に係る事業（5項目）	4.7
環境の改善に努めた優秀な人材による管理運営について（別紙参照）	5.0